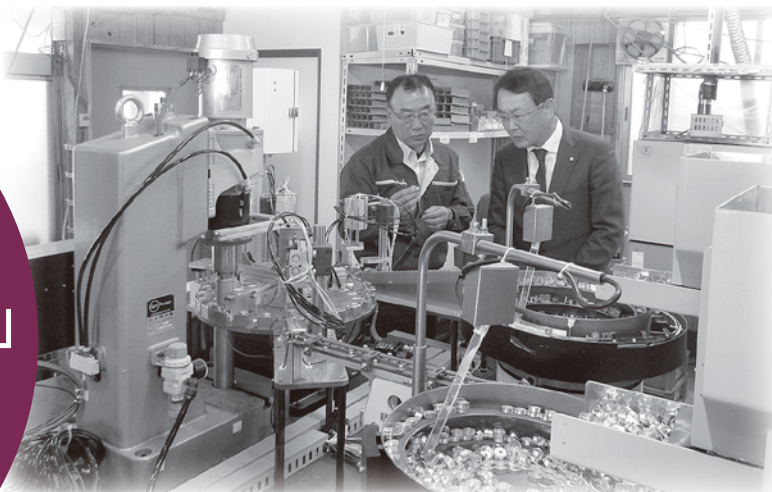


町長の
まち・ひと・しごと
魅力発信

～ 事業所訪問 vol.22 ～

「株式会社小高製作所」

町内には、優れた技術を持った会社が多く存在します。事業所の持つ技術や魅力を町長自ら訪問して、目で見、お話を伺い、住民に情報発信する「事業所訪問」を連載します。



生産工程の説明を受ける森町長

術支援を受けて、自社製品の開発に取り組んでいるなど、経営者として様々なことに努力を重ねている姿勢が伝わってきました。

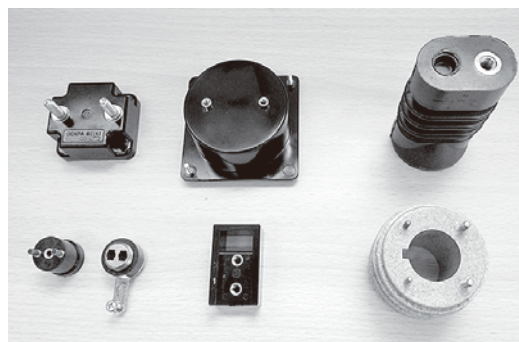
創業から15年。日々、技術の継承と技術の向上、技術の革新を掲げ、社員とともに常に新しい分野にチャレンジし、オンリーワンを目指すものづくり企業であると感じました。

わが社の主力製品

当社の製品は、熱硬化性プラスチックで熱に強く、ブレーカー、ヒューズ、電球のソケット、スイッチ、スマートメーターなどの電気機器部品です。すべて国内メーカーから受注を受け、コンプレッション成型の多品種少量生産からインクジェクション成型の量産品まで対応しております。

ここに自信あり

熟練工の技術により、難しいとされるインサート成型や肉厚品のコンプレッション成型まであらゆる成型方法と金型設計を提案します。バリの最薄化やバリレス化にも取り組んでおり、コンプレッション成型で作られた熱硬化性のプラスチックは耐熱、強度に非常に優れております。



様々な電気機器部品

町長の見て・聞いて・話して

第22回の事業所訪問は、11月11日に株式会社小高製作所を訪問し、小高実社長にお話を伺いました。

株式会社小高製作所は、平成16年(2004年)に熱硬化性プラスチック成型の製造会社として創業されました。

プラスチックには熱硬化性樹脂(溶けない)と熱可塑性樹脂(溶ける)の2種類の素材があり、熱硬化性樹脂はプラスチック全体の5%です。同社は、このごくわずかな熱硬化性樹脂の素材で、耐熱、強度に優れた熱硬化性プラスチックの成型品を造っています。

高圧電流が流れる配電設備部品や金属代替品として使用する車両部品など、あらゆる産業分野に適応した安心、安全なプラスチック製品を製造しています。

全国的にみても熱硬化性プラスチック加工業者は少なく、プラスチック成型から組立まで全てを行っていることも同社の強みとなっていました。

若手からベテラン社員の技術力の層の厚さと同時に、NPO法人と連携を図り、積極的な雇用の確保、人材育成、環境づくりに常に配慮されていました。

最近の雇用情勢から人手不足を補うため、蓄積したノウハウによって設備の自動化を進めているとのこと。また、現在、埼玉県産業技術総合センターの支援機関による技



小高社長(右)

会社概要

代表者 代表取締役 小高 実
従業員数 40名
創業 2004年
所在地 小鹿野町下小鹿野1129-1
電話 0494-75-2444